

平成 20 年度公正取引委員会政策評価実施計画（案）に対する公正取引委員会政策評価委員の意見と計画への反映状況等

評価の実施件数を多くし過ぎることには賛成できないので、来年度の実施計画件数は適当であると思う。実施した評価の数ではなく、評価の内容をいかに政策に反映するかが重要であるので、前向きな実施を望みたい。

（計画への反映状況等）

そのように実施することとしたい。

「法令遵守意識の向上」にかかる評価については、官庁側の遵守状況のみを連絡会議の開催回数や研修会への講師派遣状況だけから評価しても、あまり実践的な内容とはならないのではないか。

（計画への反映状況等）

御指摘を踏まえ、平成 20 年度の実施計画への反映を検討したい。

規制の事前評価については実施計画中に盛り込む必要はないか。

（計画への反映状況等）

規制の事前評価については事前のスケジュールリングが困難であり、本計画とは別途、適時に実施してまいりたい。

「下請法違反行為に対する措置」にかかる評価においては、書面不交付率という一点のみからではなく、もっと多角的な評価を実施してはどうか。

（計画への反映状況等）

書面の交付は公正な下請取引がなされるための大前提でもあり、成果重視事業として数値目標に掲げるには、書面不交付率の改善は、現段階では、適切な目標であると考えられる。